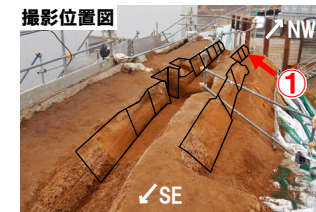


## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(1/14))-



令和2年3月撮影

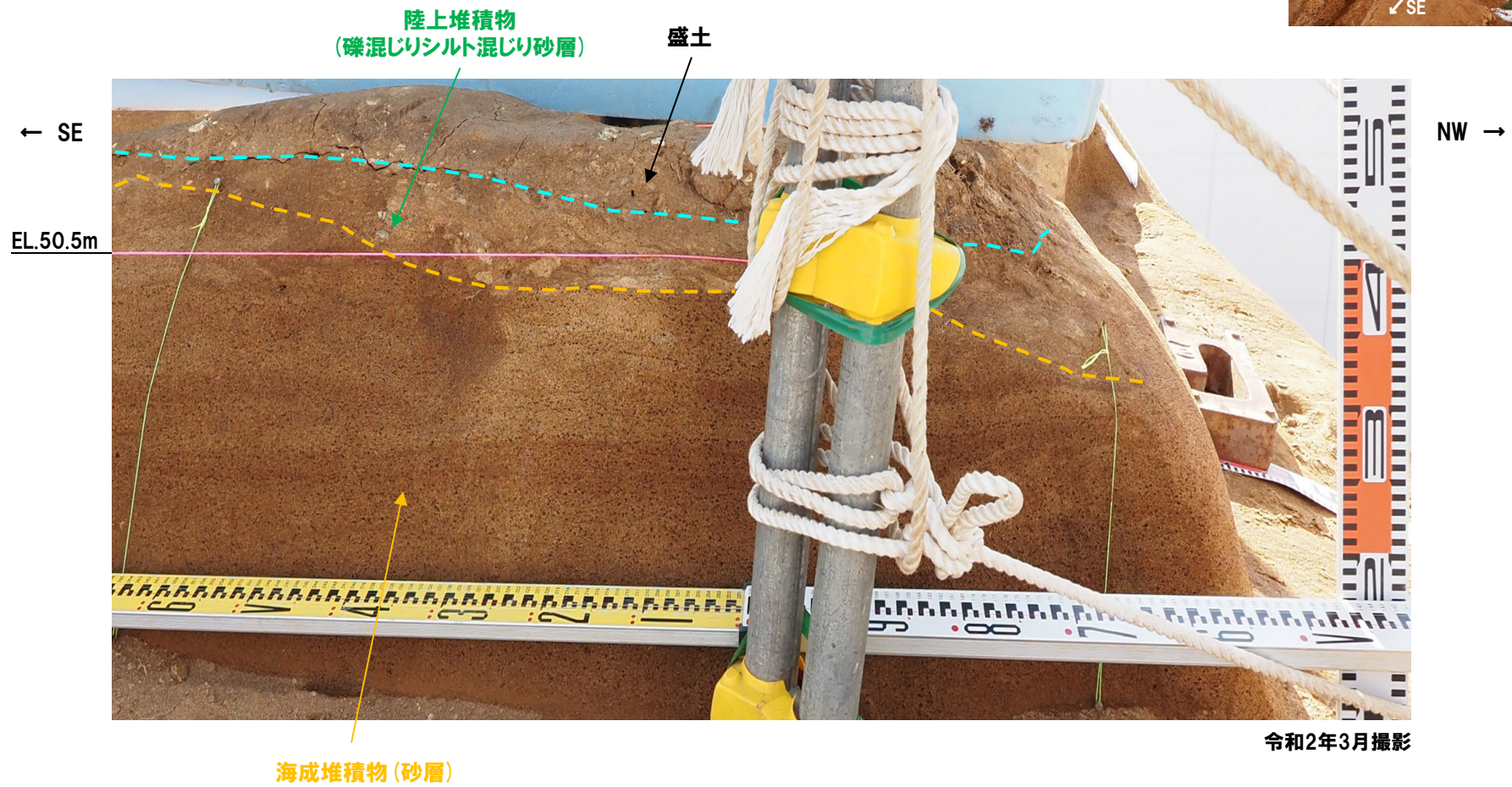
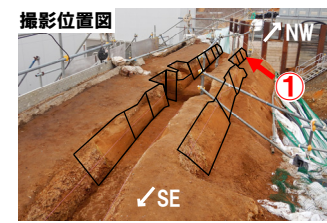
拡大写真(小段部 海側壁面)①(解釈線なし)

南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(2/14))-

- (凡例)
- - - 盛土\*基底面
  - - - 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)基底面

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

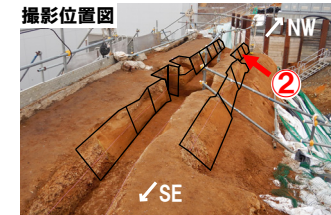
- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる



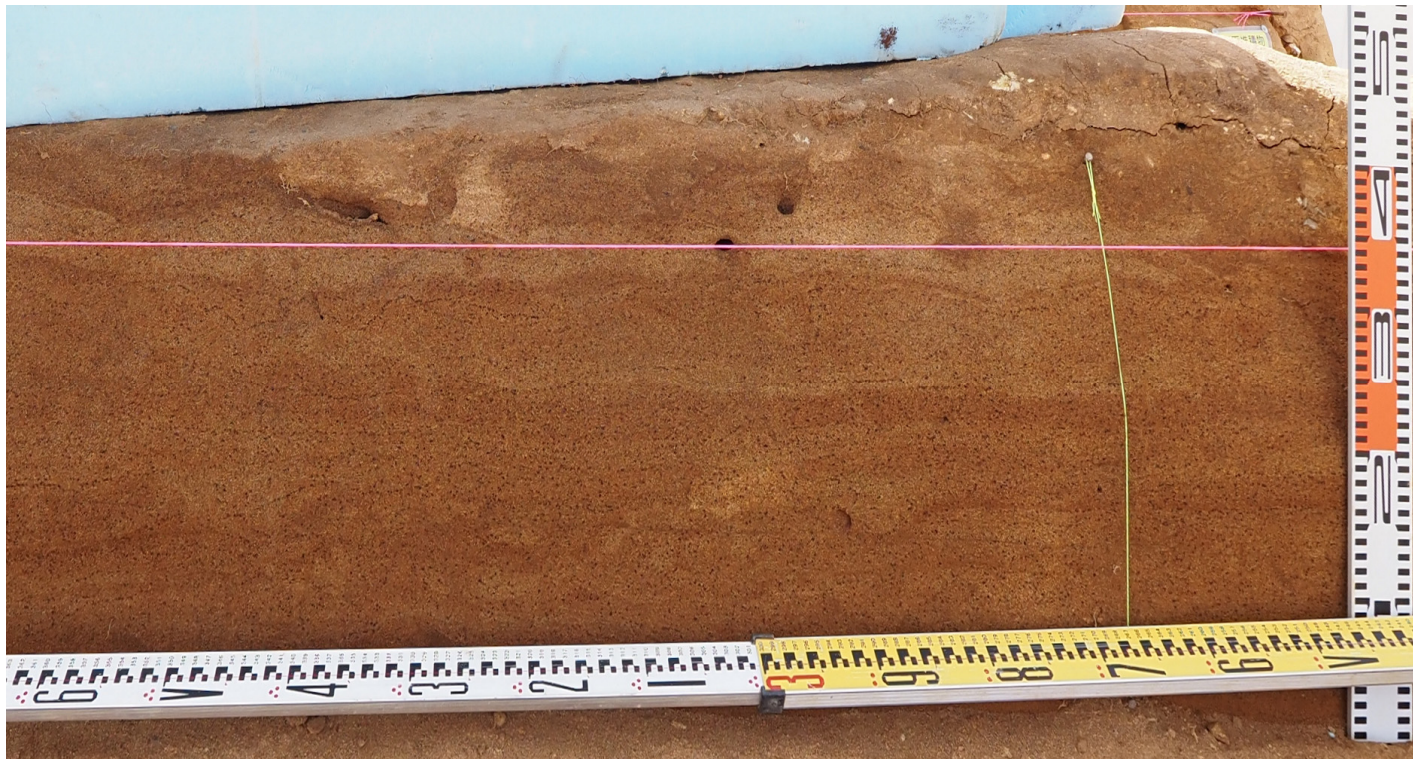
令和2年3月撮影

拡大写真(小段部 海側壁面)①(解釈線あり)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(3/14)) -



← SE



NW →

EL.50.5m

令和2年3月撮影

拡大写真(小段部 海側壁面)②(解釈線なし)

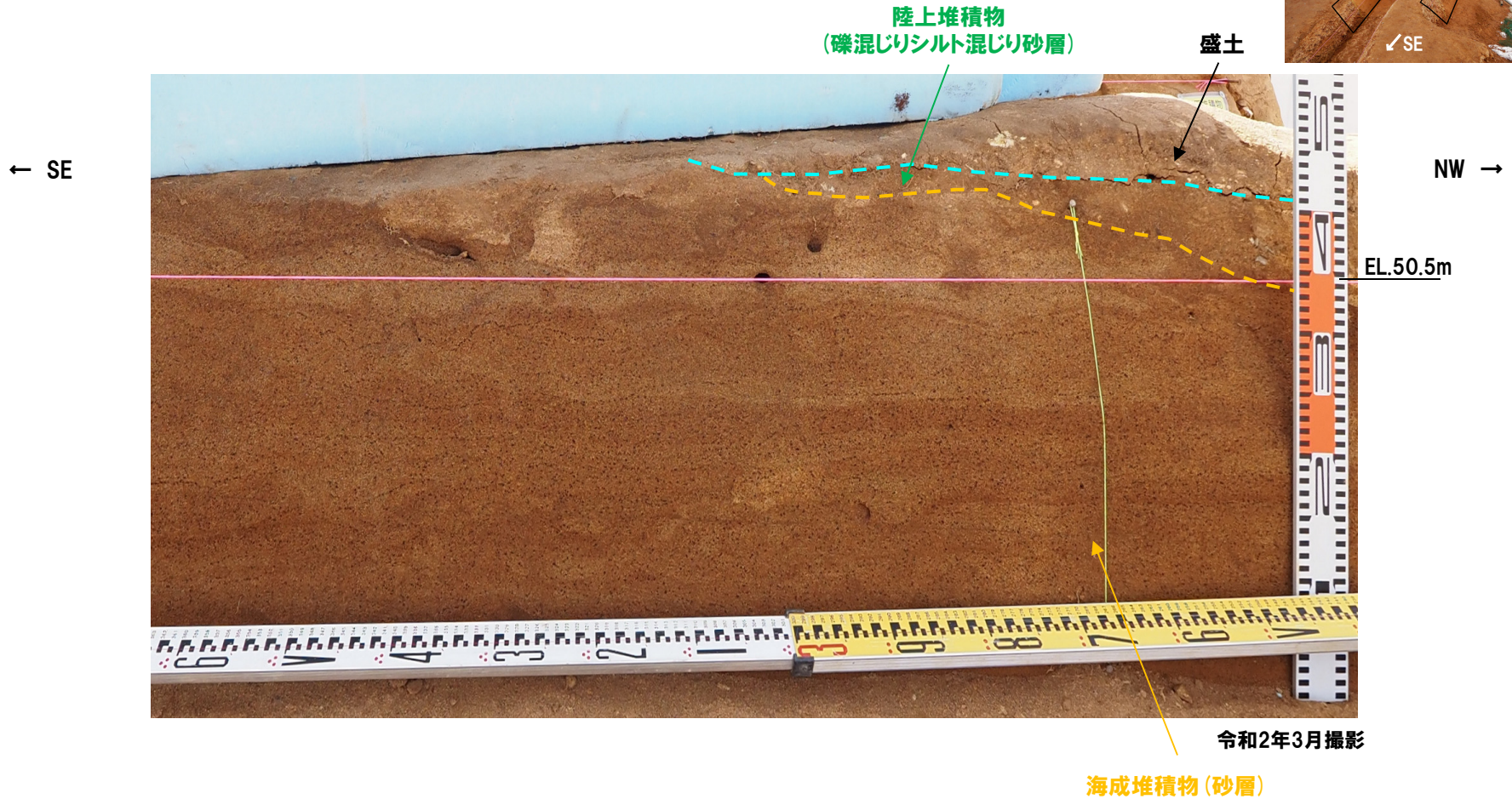
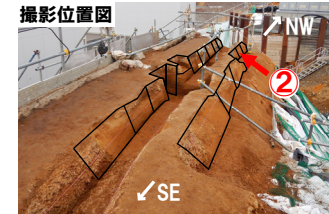
# (参考) 開削調査箇所(南側)人力開削調査範囲の追加写真

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(4/14))-

- (凡例)
- - - 盛土※基底面
  - - - 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)基底面

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる

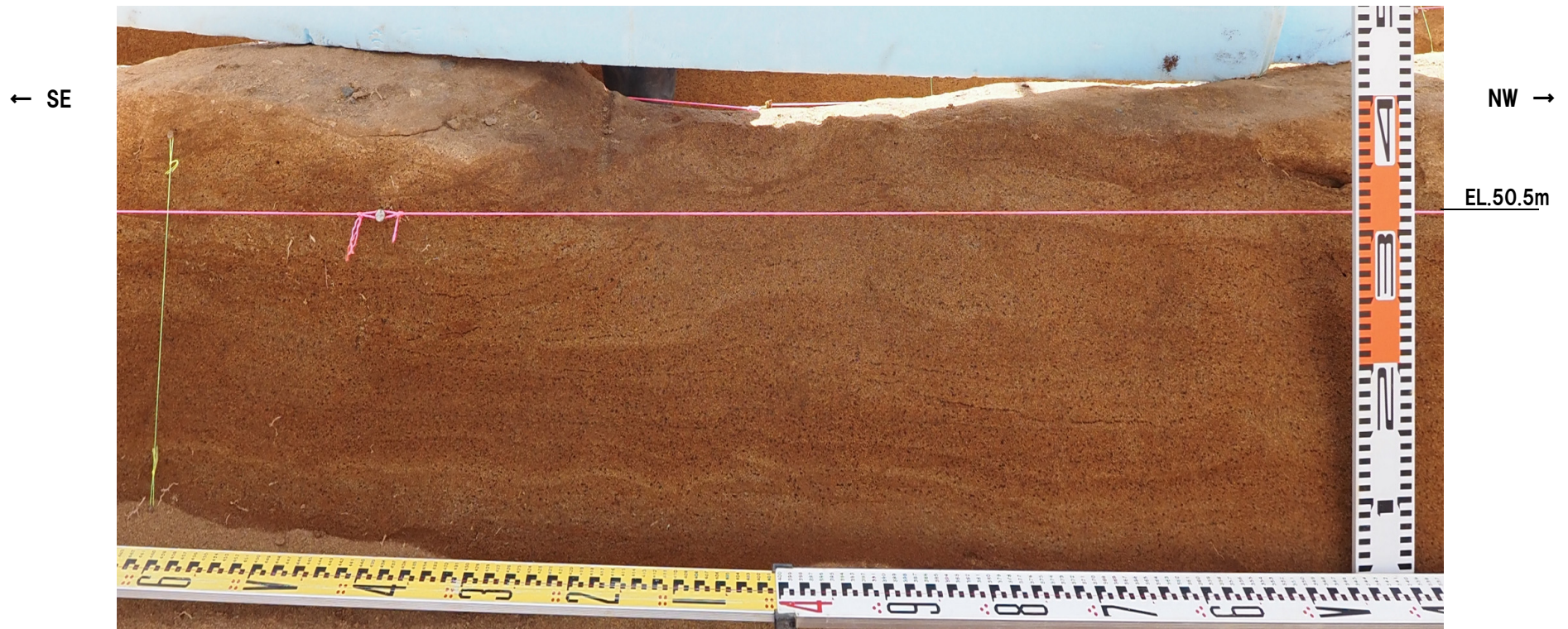
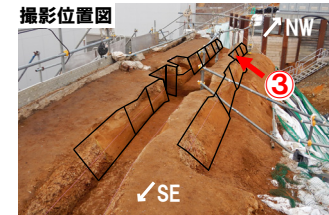


令和2年3月撮影

海成堆積物(砂層)

拡大写真(小段部 海側壁面)②(解釈線あり)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(5/14))-



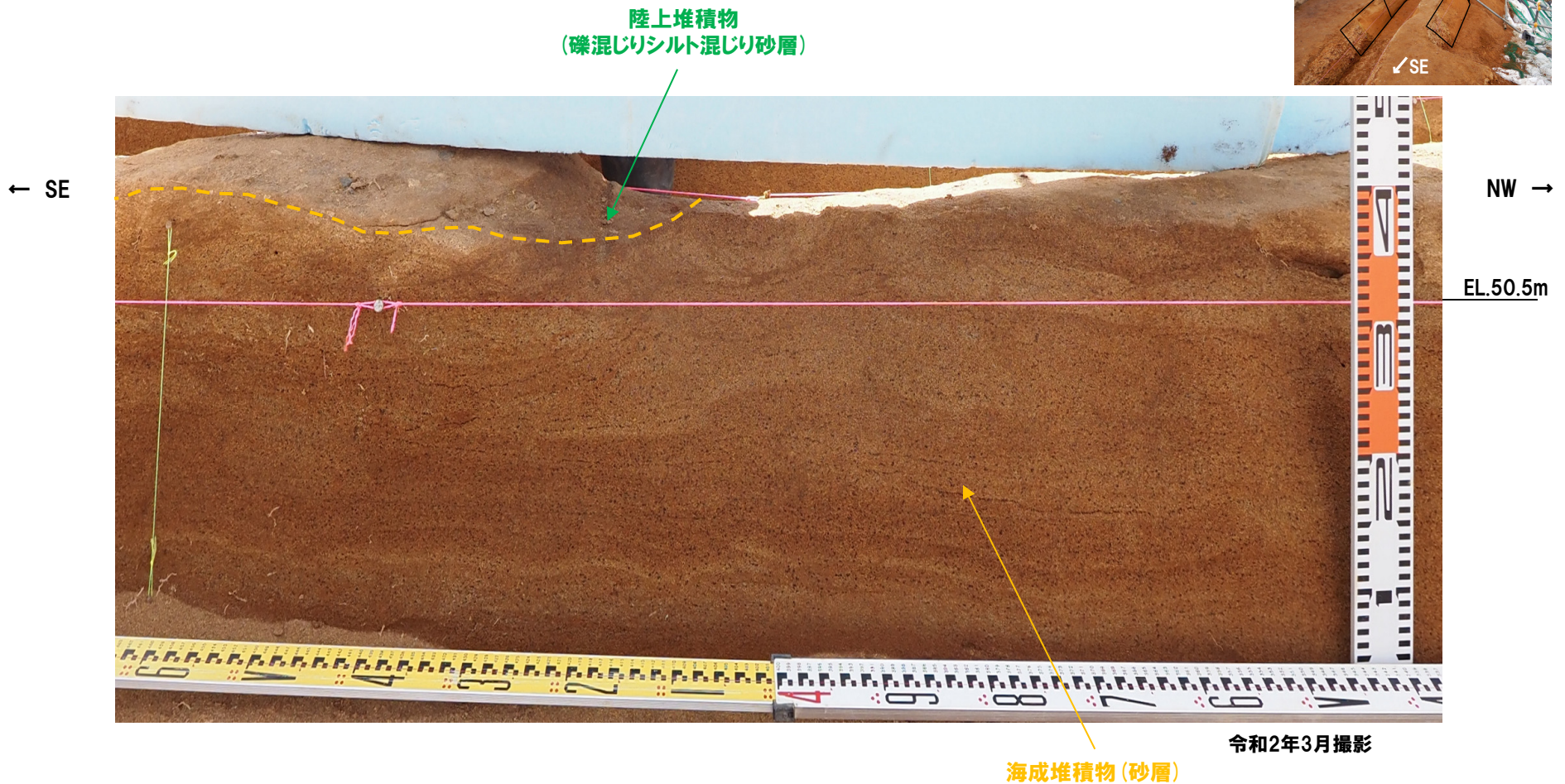
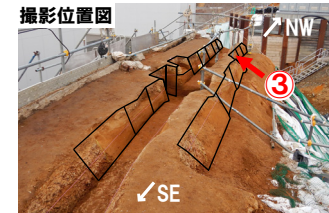
令和2年3月撮影

拡大写真(小段部 海側壁面)③(解釈線なし)

# (参考) 開削調査箇所(南側)人力開削調査範囲の追加写真

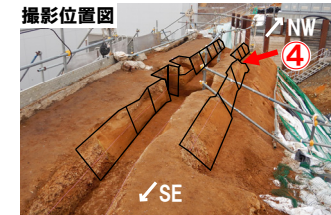
## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(6/14)) -

(凡例)  
 --- 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層) 基底面

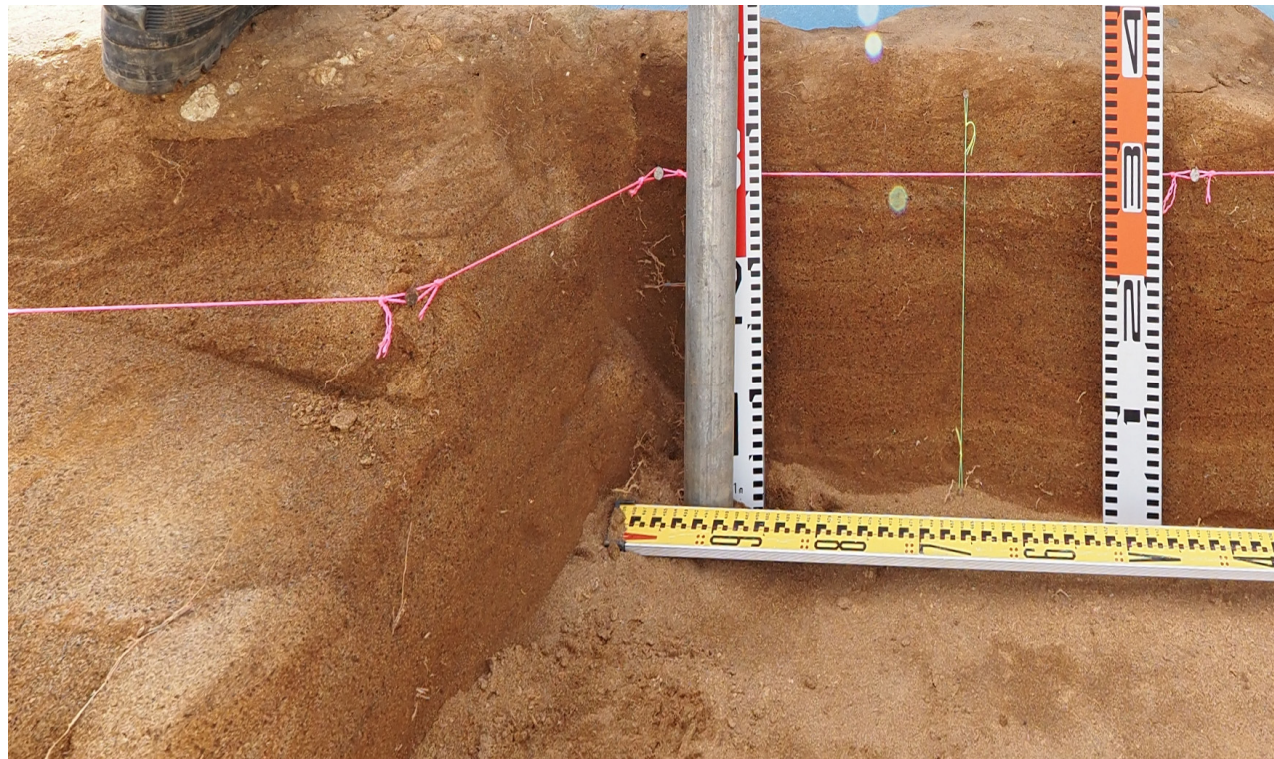


拡大写真(小段部 海側壁面)③(解釈線あり)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(7/14)) -



← SE

NW →  
EL.50.5m

令和2年3月撮影

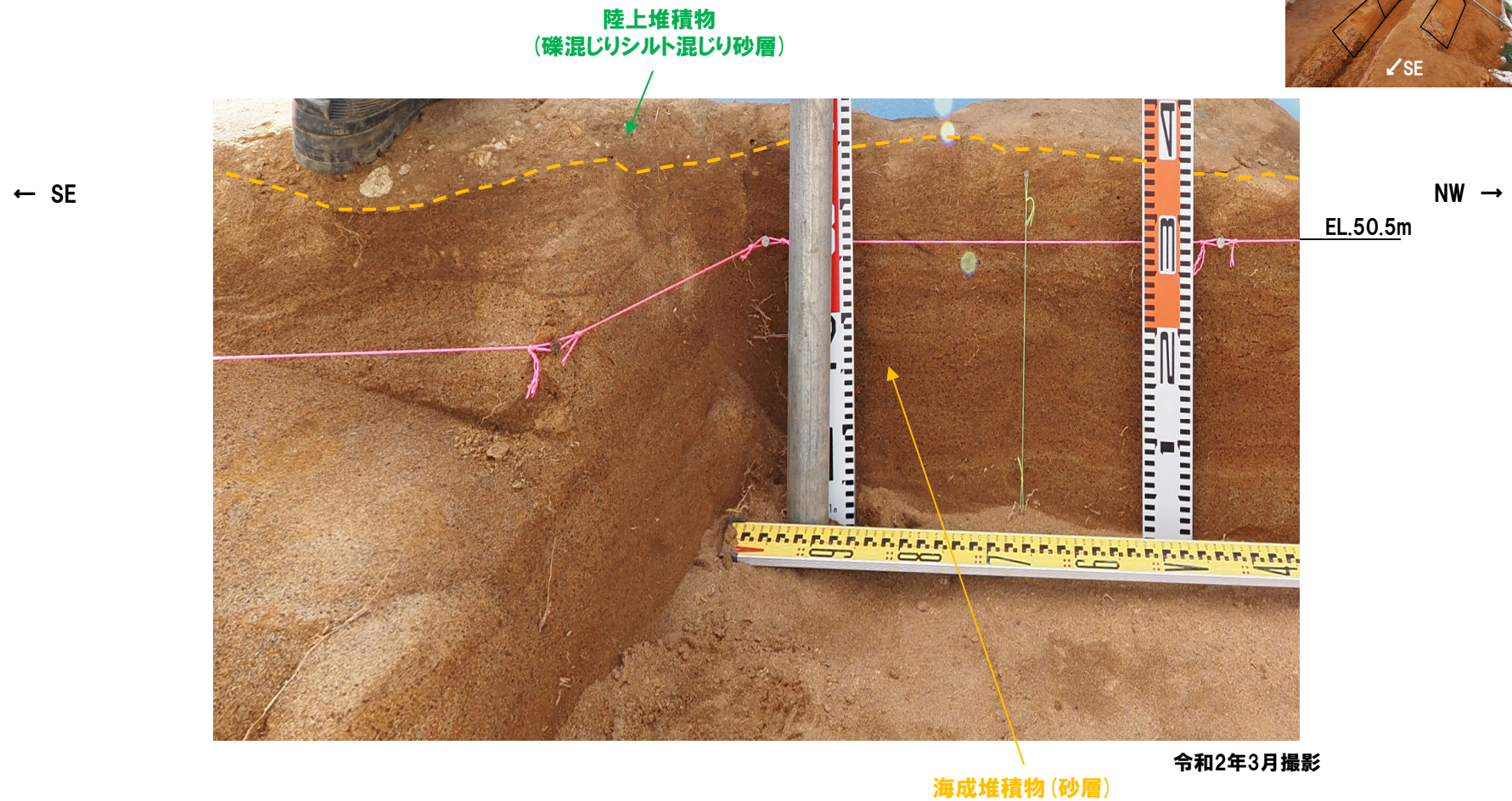
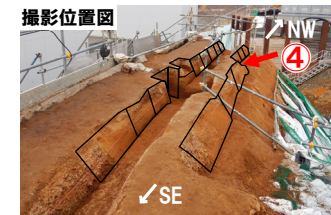
拡大写真(小段部 海側壁面)④(解釈線なし)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(8/14)) -

(凡例)

- - - 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層) 基底面

撮影位置図



拡大写真(小段部 海側壁面)④(解釈線あり)



## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(9/14)) -



令和2年3月撮影

拡大写真(小段部 海側壁面)⑤(解釈線なし)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(10/14))-

(凡例)

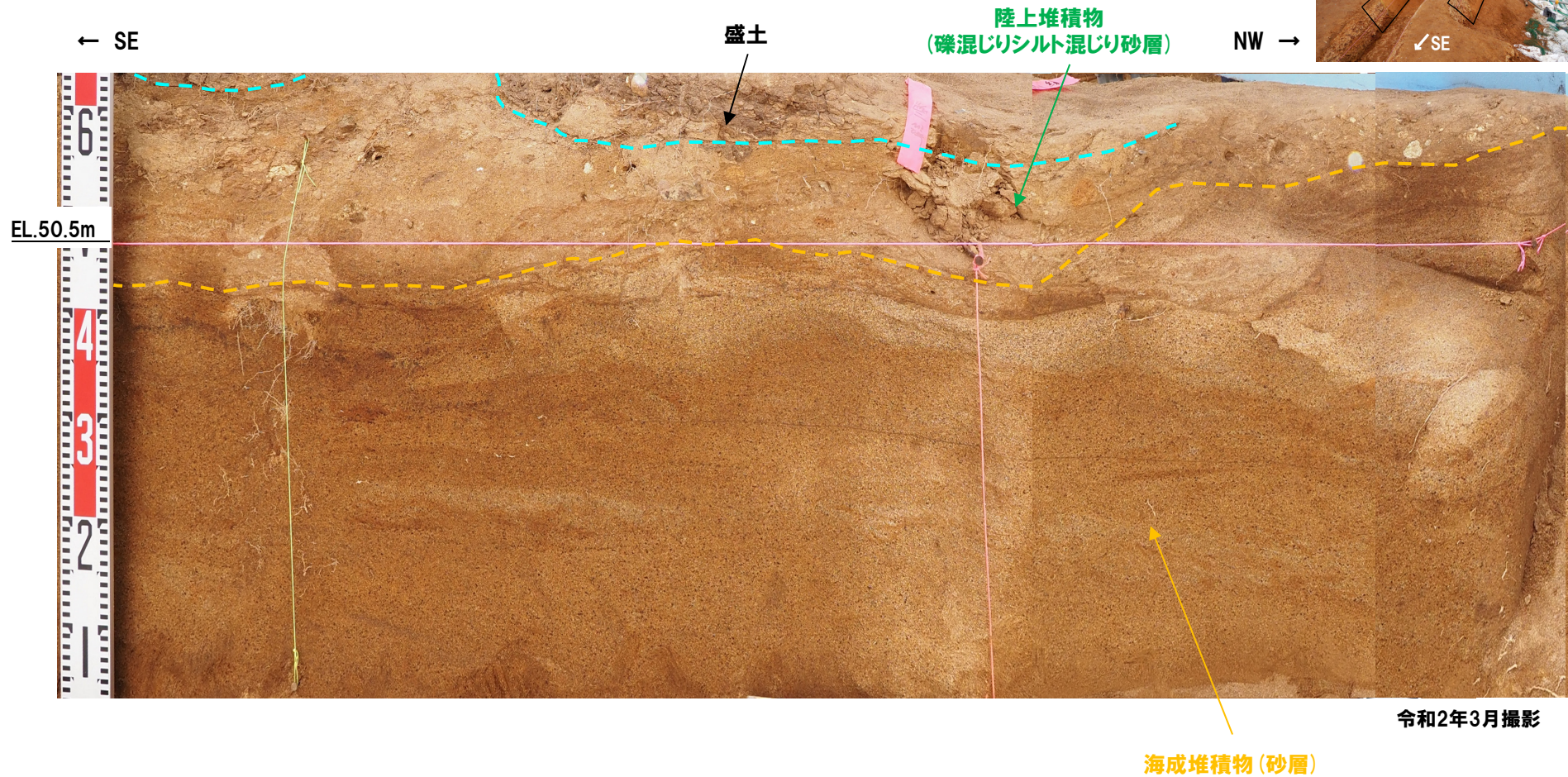
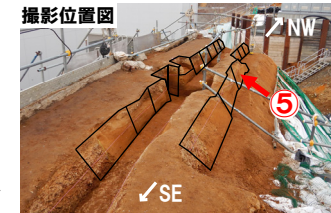
--- 盛土\*基底面

--- 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)基底面

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる

撮影位置図

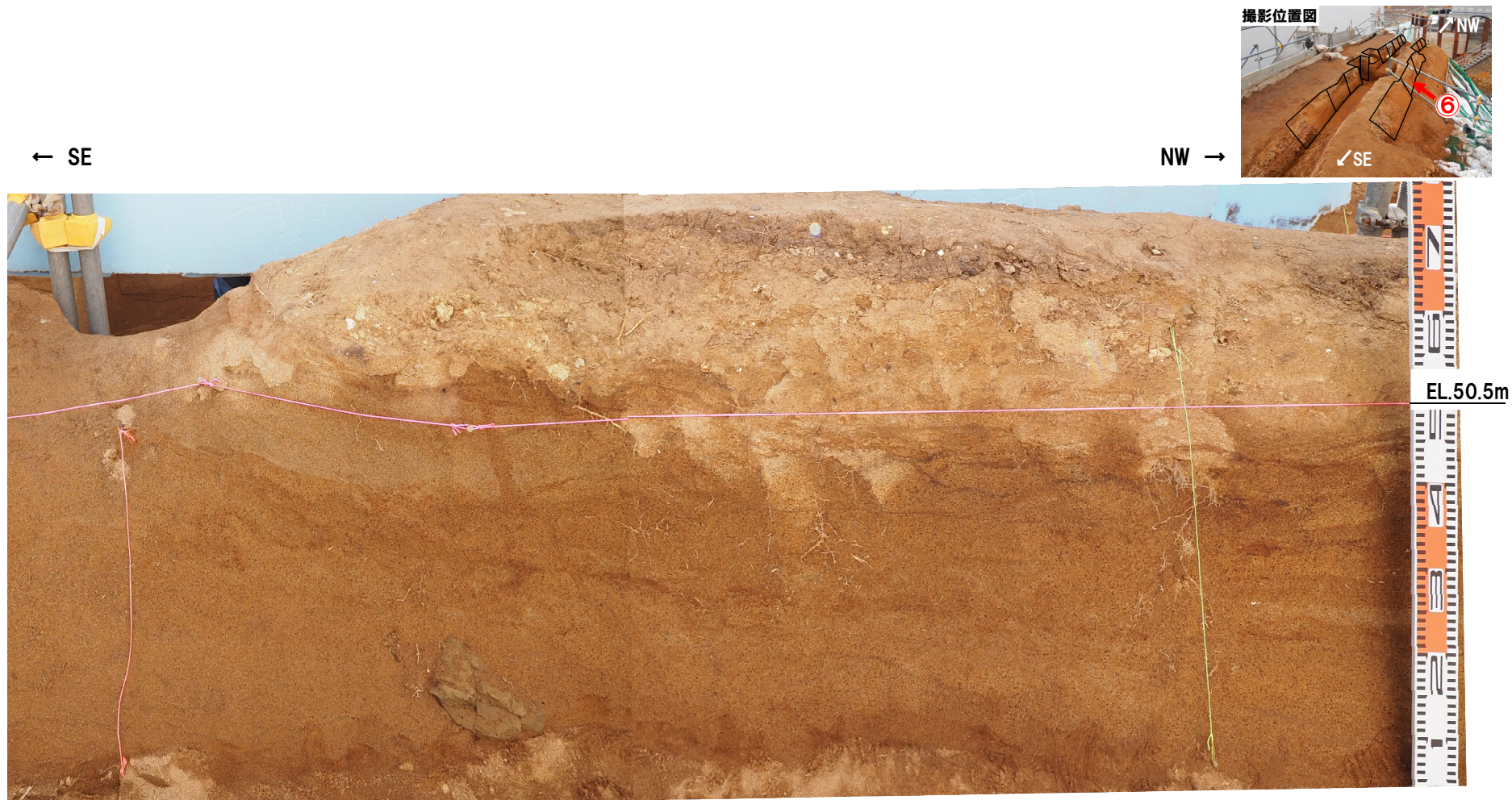


令和2年3月撮影

海成堆積物(砂層)

拡大写真(小段部 海側壁面)⑤(解釈線あり)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(11/14)) -



令和2年3月撮影

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(12/14))-

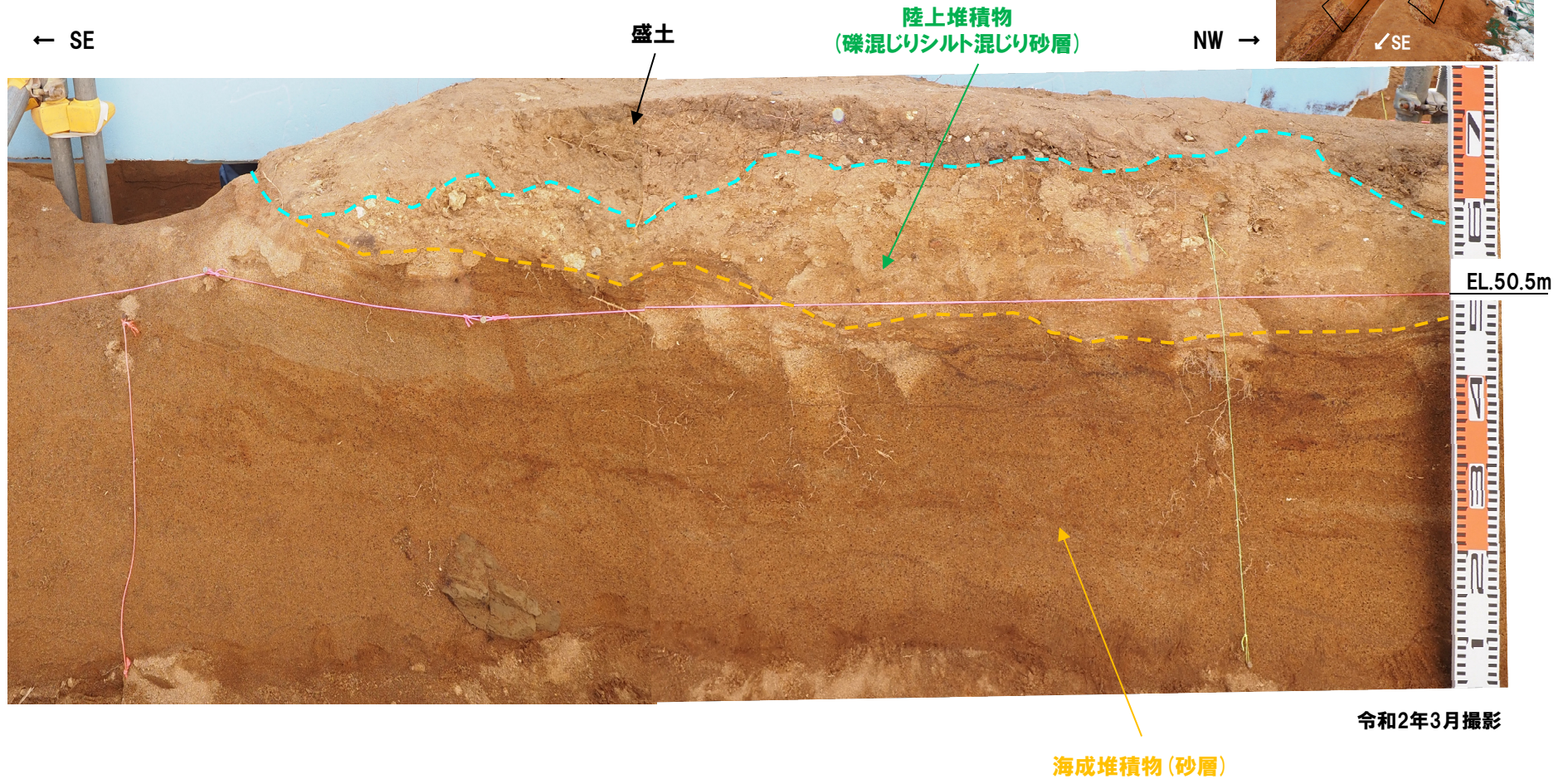
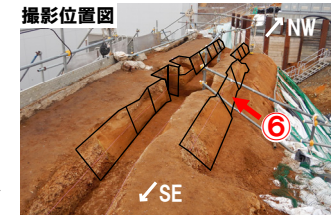
(凡例)

- - - 盛土※基底面
- - - 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)基底面

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

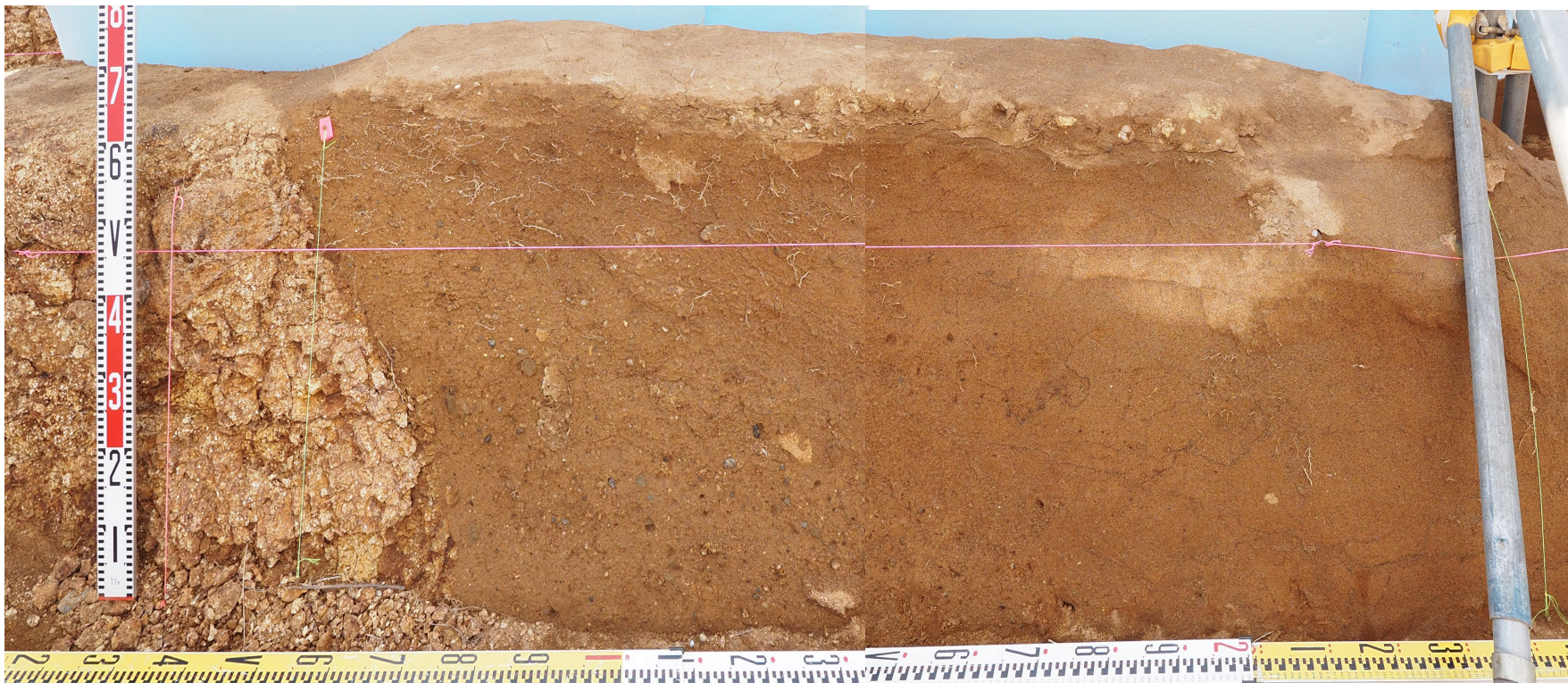
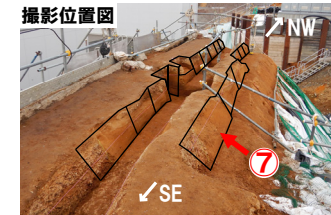
- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる

撮影位置図



令和2年3月撮影

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(13/14))-



拡大写真(小段部 海側壁面)⑦(解釈線なし)

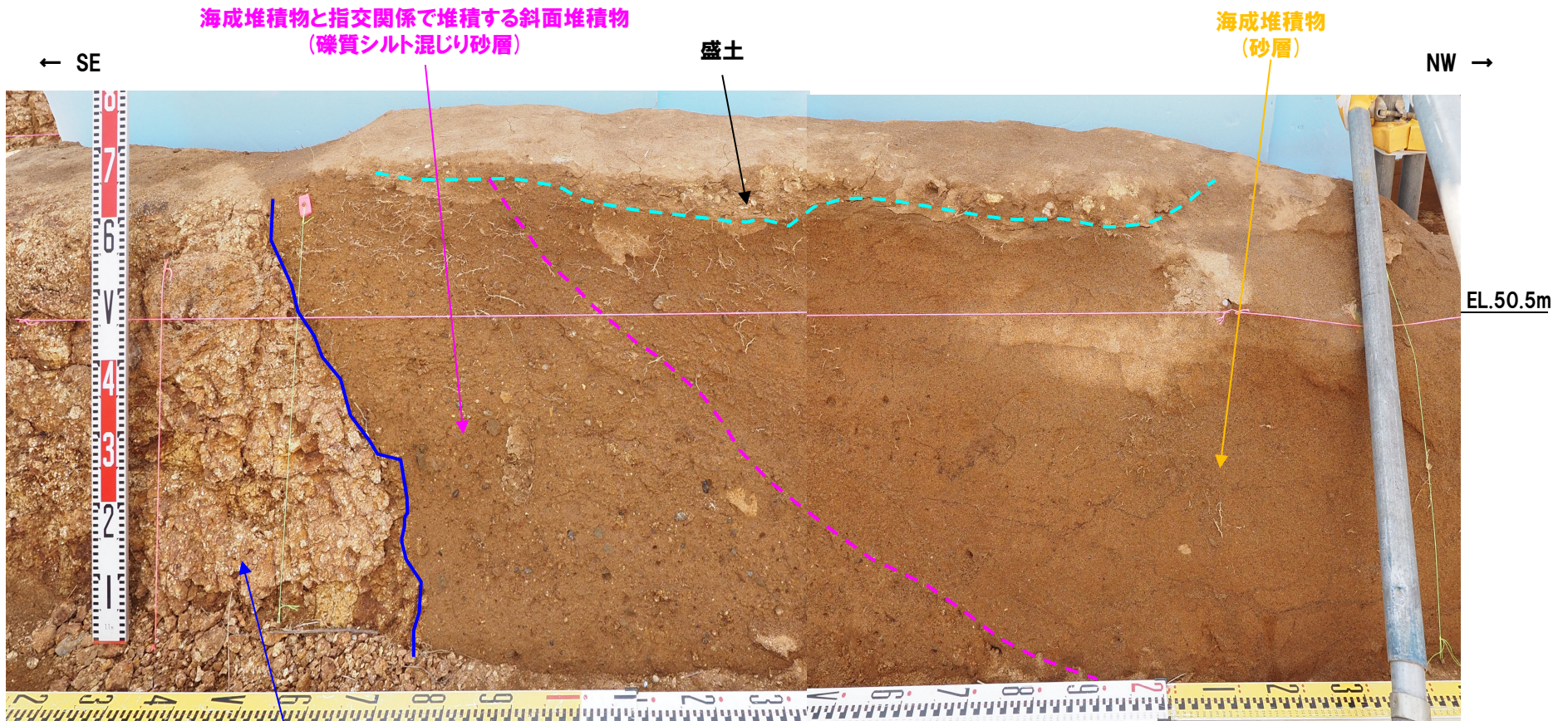
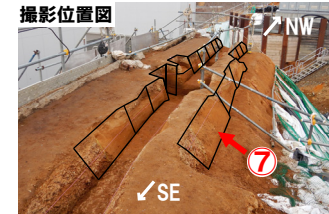
令和2年3月撮影

南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(小段部 海側壁面(14/14)) -

- (凡例)
- 盛土\*基底面
  - 海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物(礫質シルト混じり砂層)上面
  - 旧海食崖

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる



旧海食崖

拡大写真(小段部 海側壁面)⑦(解釈線あり)

令和2年3月撮影

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近 撮影位置図(1/2))-

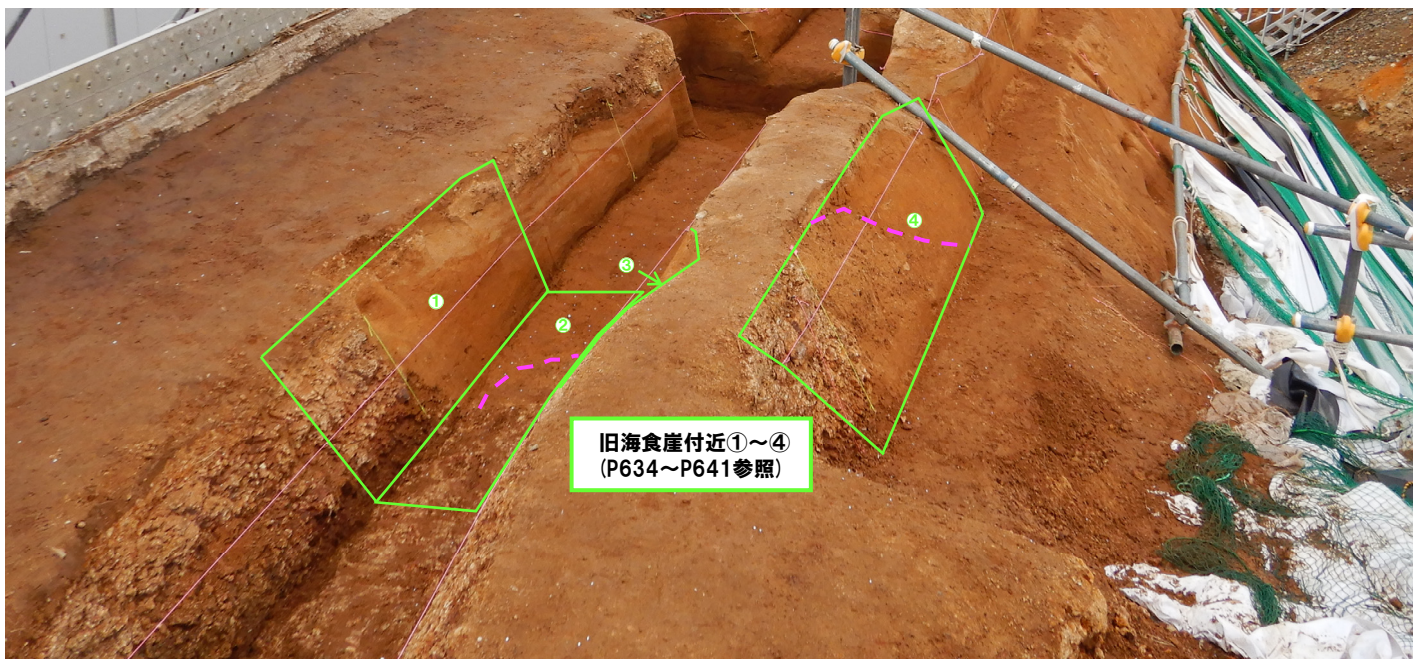
P634～P641に示す各堆積物については、  
4.3章において以下のユニット区分がなされる。

- ・陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)  
⇒Ts3ユニット
- ・海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物(礫質シルト混じり砂層)  
⇒Ts2ユニット
- ・海成堆積物(砂層)  
⇒M1ユニット

(凡例)

--- 海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物  
(礫質シルト混じり砂層)上面

NW ↗



SE ↙

令和2年3月撮影

開削調査箇所(南側) 追加人力掘削調査 撮影位置図  
(旧海食崖付近 山側から海側を望む)

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近 撮影位置図(2/2))-

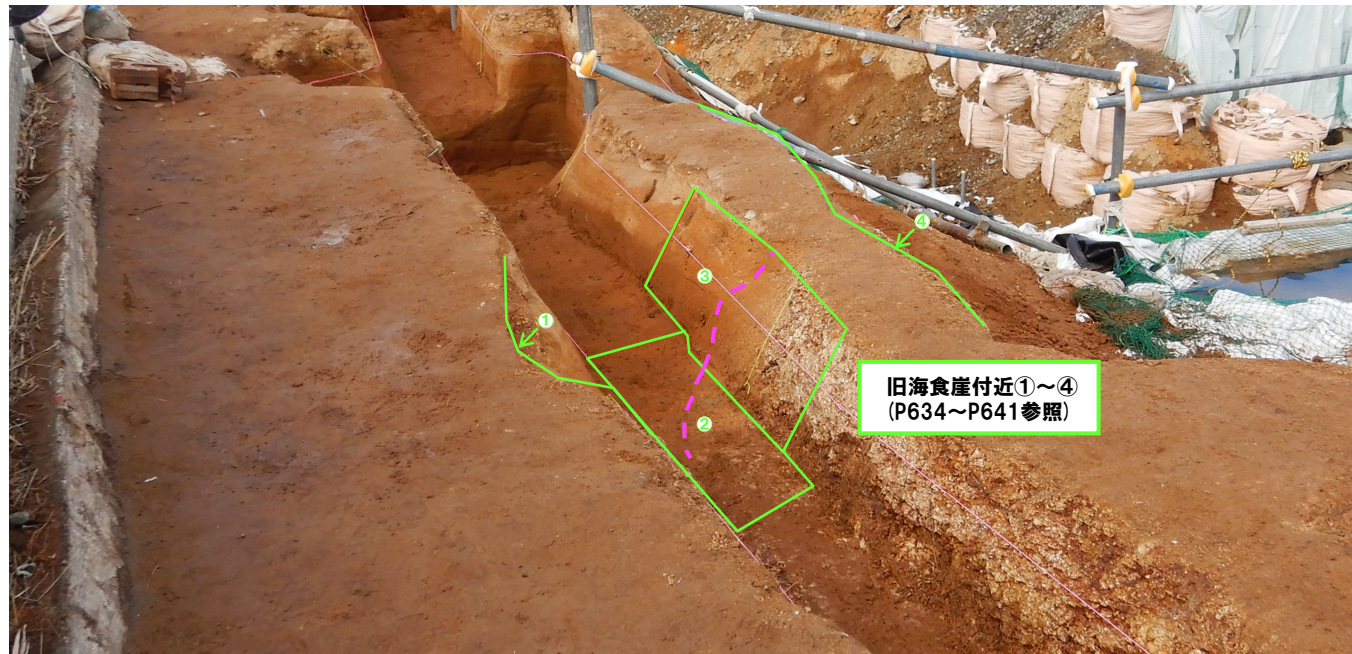
P634～P641に示す各堆積物については、  
4.3章において以下のユニット区分がなされる。

- ・陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)  
⇒Ts3ユニット
- ・海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物(礫質シルト混じり砂層)  
⇒Ts2ユニット
- ・海成堆積物(砂層)  
⇒M1ユニット

(凡例)

--- 海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物  
(礫質シルト混じり砂層)上面

↖ NW



旧海食崖付近①～④  
(P634～P641参照)

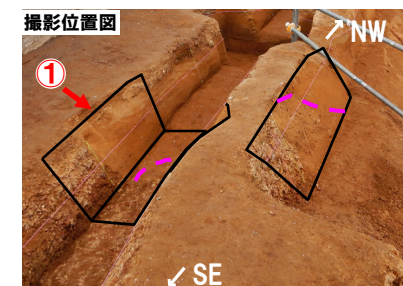
↘ SE

令和2年3月撮影

開削調査箇所(南側) 追加人力掘削調査 撮影位置図  
(旧海食崖付近 海側から山側を望む)



## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(1/8)) -



← SE

NW →



令和2年3月撮影

拡大写真(旧海食崖付近)①(解釈線なし)(P590再掲)

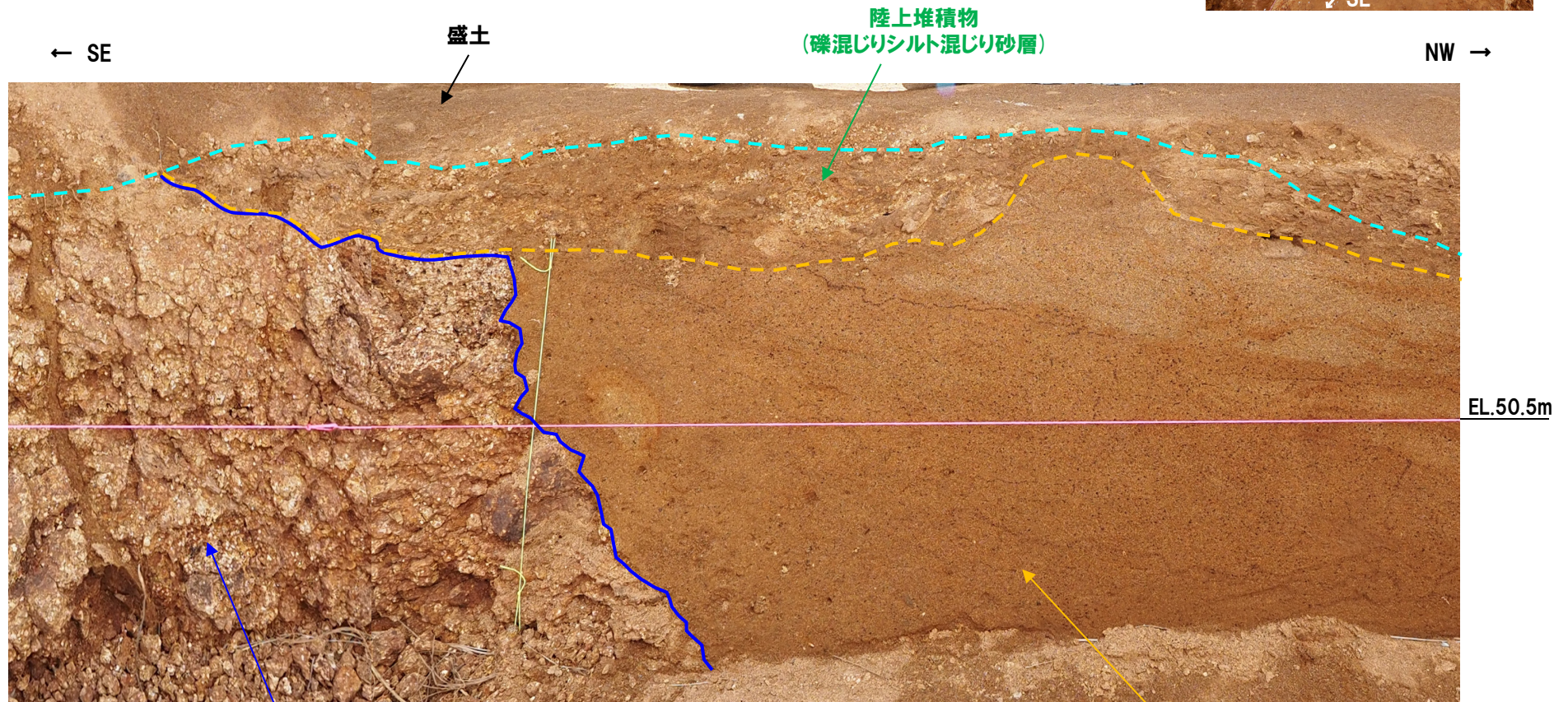
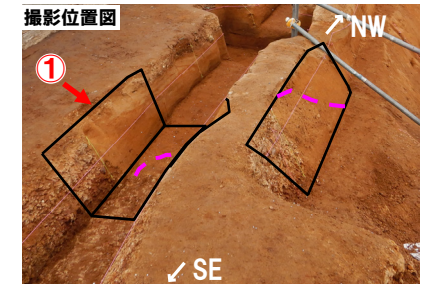
## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(2/8)) -

(凡例)

- - - 盛土基底面\*
- - - 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)基底面
- 旧海食崖

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる



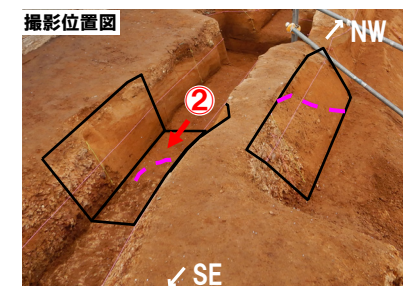
旧海食崖

拡大写真(旧海食崖付近)①(解釈線あり)(P591再掲)

海成堆積物(砂層)

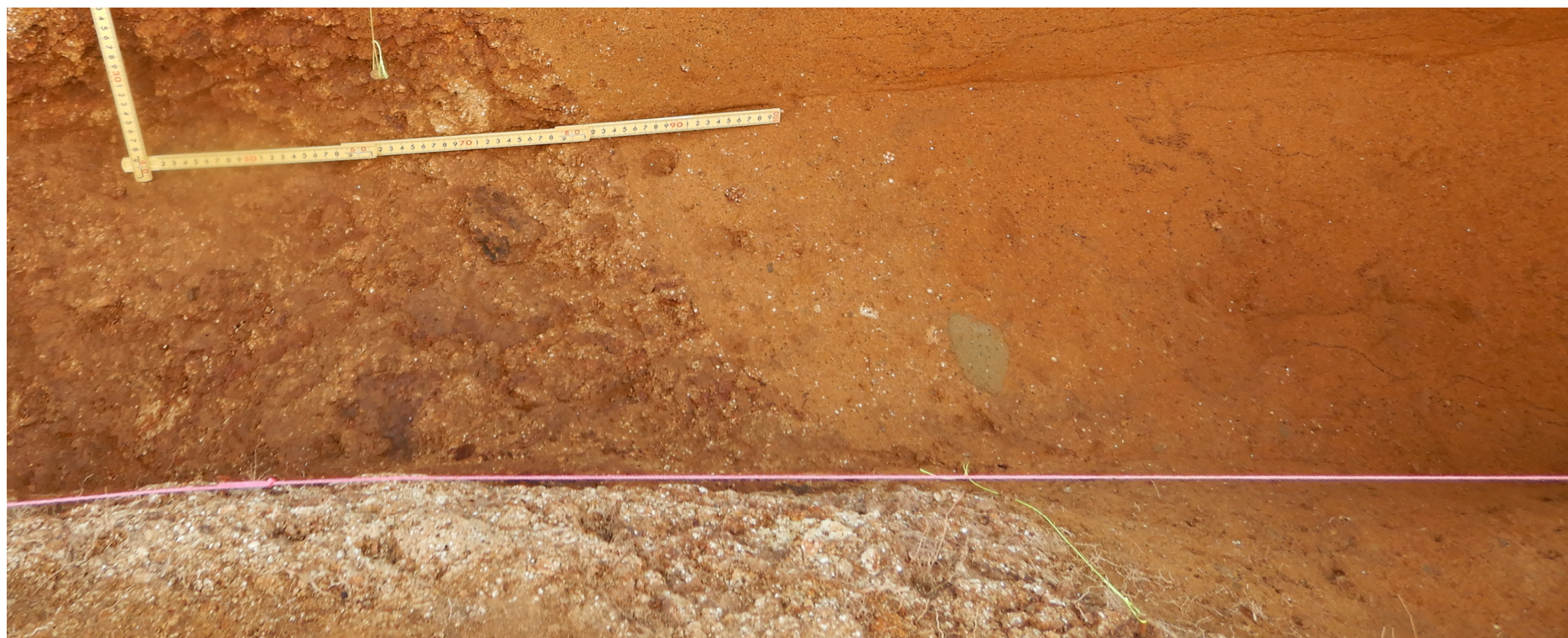
令和2年3月撮影

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(3/8)) -



← SE

NW →



拡大写真(旧海食崖付近)②(解釈線なし)

令和2年3月撮影

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(4/8)) -

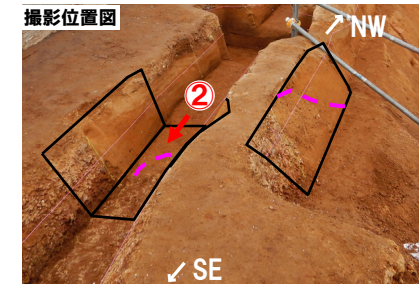
(凡例)

- - - 海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物  
(礫質シルト混じり砂層) 上面
- 旧海食崖

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる

撮影位置図

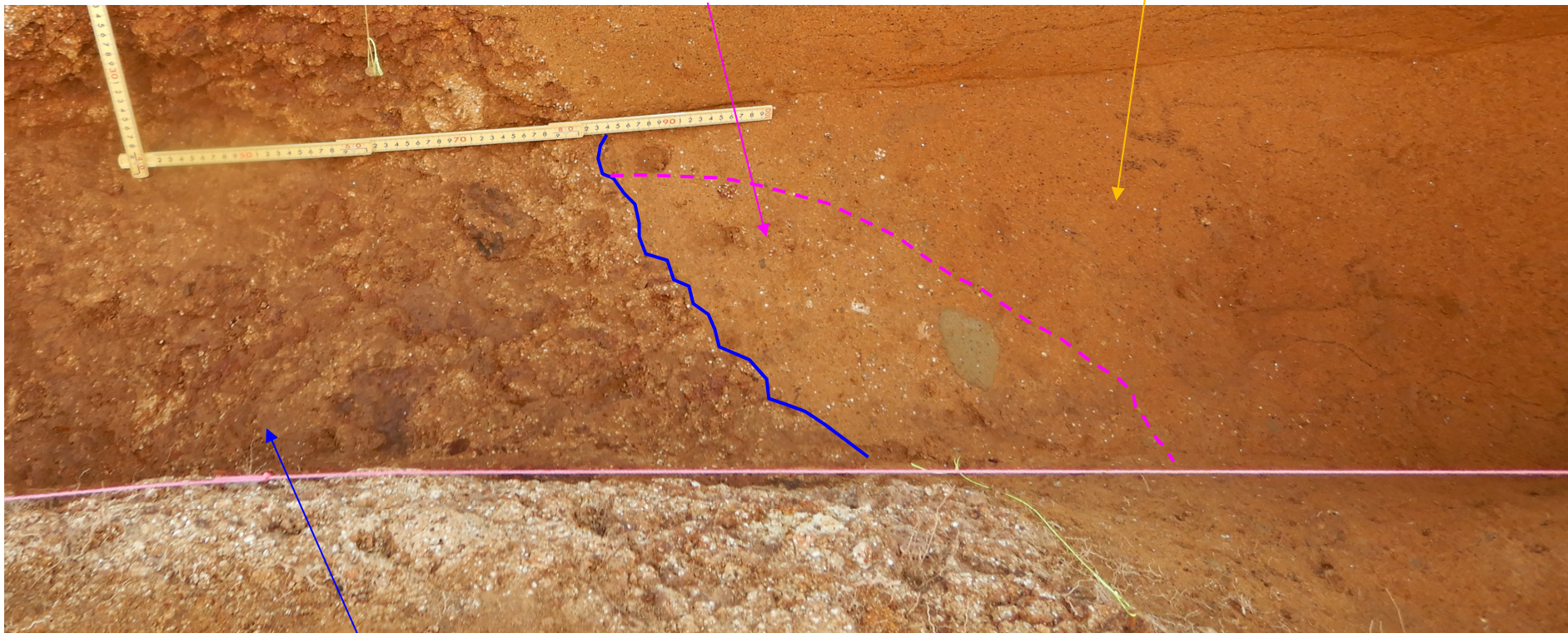


← SE

海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物  
(礫質シルト混じり砂層)

海成堆積物(砂層)

NW →

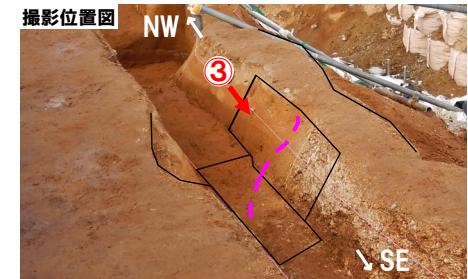


旧海食崖

拡大写真(旧海食崖付近)②(解釈線あり)

令和2年3月撮影

南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(5/8)) -



← NW

SE →



令和2年3月撮影

拡大写真(旧海食崖付近)③(解釈線なし)(P616再掲)

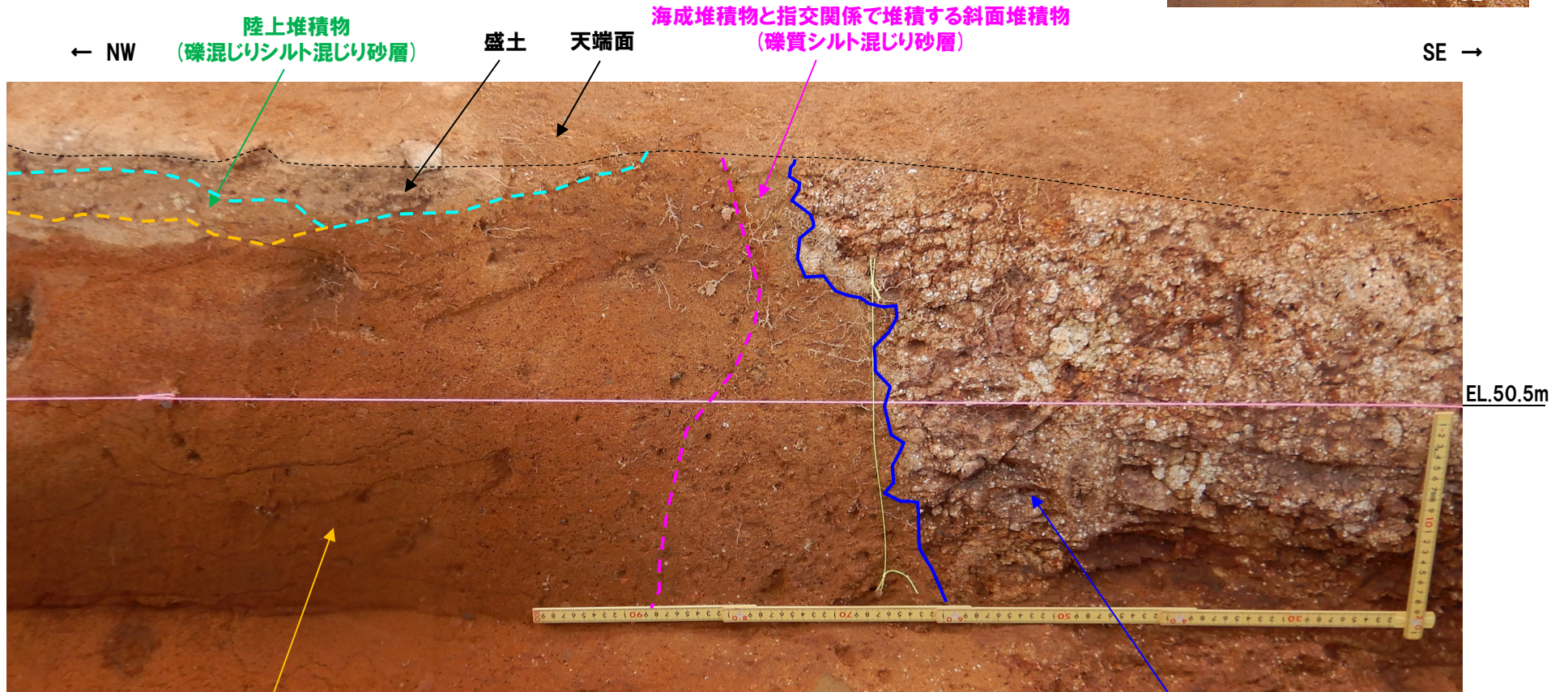
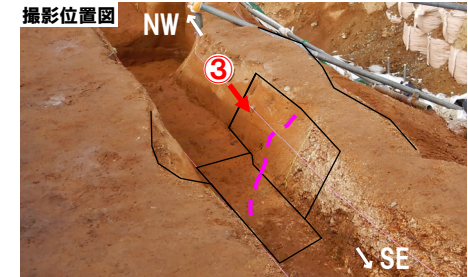
# (参考) 開削調査箇所(南側)人力開削調査範囲の追加写真

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(6/8)) -

- (凡例)
- - - 盛土※基底面
  - - - 陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)基底面
  - - - 海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物(礫質シルト混じり砂層)上面
  - 旧海食崖

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる



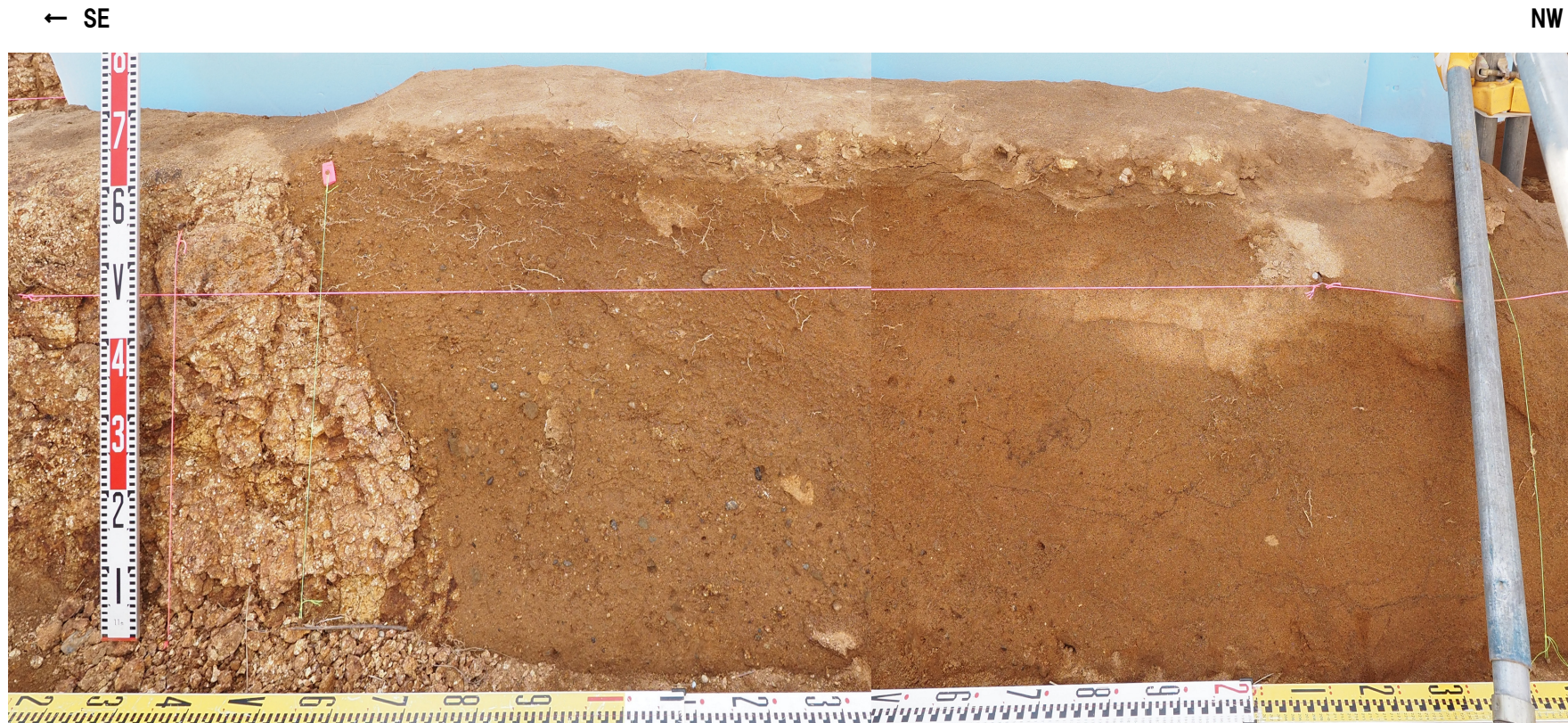
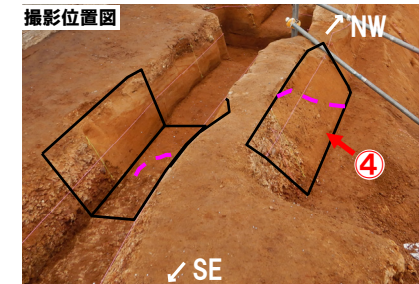
海成堆積物(砂層)

拡大写真(旧海食崖付近)③(解釈線あり)(P617再掲)

旧海食崖

令和2年3月撮影

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(7/8)) -



拡大写真(旧海食崖付近)④(解釈線なし)(P630再掲)

令和2年3月撮影

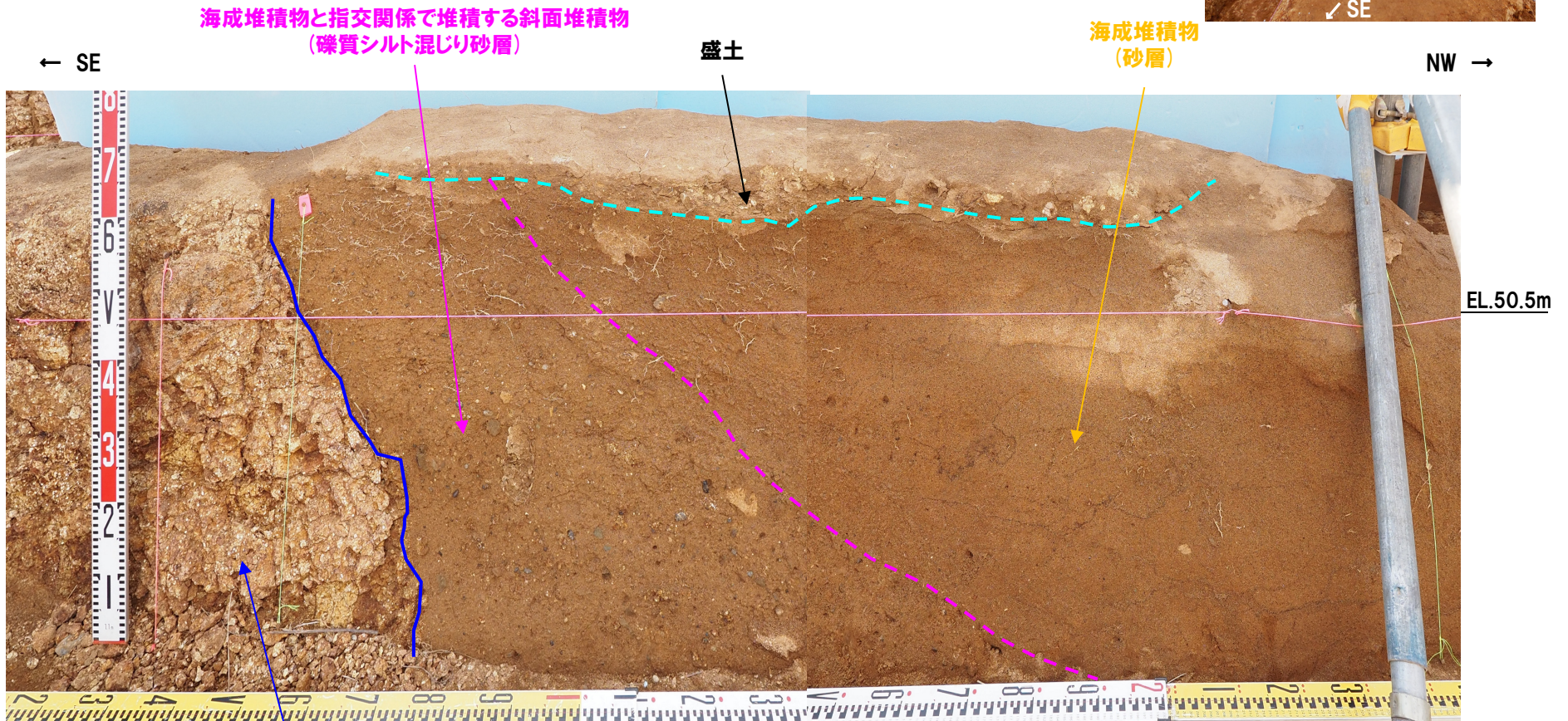
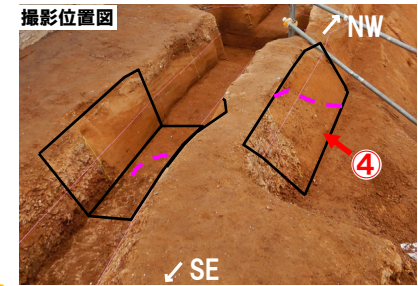
# (参考) 開削調査箇所(南側)人力開削調査範囲の追加写真

## 南側壁面の背後法面 露頭写真-人力掘削調査範囲(旧海食崖付近(8/8)) -

- (凡例)
- 盛土\*基底面
  - 海成堆積物と指交関係で堆積する斜面堆積物(礫質シルト混じり砂層)上面
  - 旧海食崖

※盛土は陸上堆積物(礫混じりシルト混じり砂層)に比べ、以下の特徴が認められる。

- ・シルトが比較的多い
- ・角礫が比較的多い(旧海食崖付近においては、差異は認められない)
- ・亀裂が発達する
- ・植物根が多く認められる



旧海食崖

拡大写真(旧海食崖付近)④(解釈線あり)(P631再掲)

令和2年3月撮影



- (1) 小池一之・町田洋編 (2001) : 日本の海成段丘アトラス, 東京大学出版会.
- (2) Siddall, M., Chappell, J., Potter E. K (2006) : Eustatic sea level during past interglacials, Sirocko, F., Litt, T., Claussen, M., Sanchez-Goni, M. F. editors. The climate of past interglacials, Elsevier, Amsterdam, pp.75-92.
- (3) Krumbein, W. C. (1941) : Measurement and geologic significance of shape and roundness of sedimentary particles. *Journal of Sedimentary Petrology* 11 (2), pp.64-72.
- (4) 町田洋・新井房夫 (2011) : 新編 火山灰アトラス [日本列島とその周辺], 東京大学出版会.
- (5) 青木かおり・町田洋 (2006) : 日本に分布する第四紀後期広域テフラの主元素組成-K<sub>2</sub>O-TiO<sub>2</sub>図によるテフラの識別, 地質調査研究報告 57 (7/8), pp.239-258.
- (6) 狩野謙一・村田明広 (1998) : 構造地質学, 朝倉書店.
- (7) 地学団体研究会編 (1996) : 新版 地学辞典, 平凡社.
- (8) 上田圭一・谷和夫 (1999) : 基盤の断層変位に伴う第四紀層及び地表の変形状況の検討 (その2) -正断層, 逆断層模型実験-, 電力中央研究所報告 U98048.
- (9) 加藤碩一 (2010) : 地震と活断層の科学 (普及版), 朝倉書店.

(WEB)

- (10) ImageJ : <http://imagej.nih.gov/ij/>